

## IC クレジットカード Web サービス利用者規定

### 第 1 条(利用規定)

本規定は、当行がインターネット上で運営する「IC クレジットカード Web サービス」を利用するため、当行の IC クレジットカード会員（以下「会員」という）のうち、本サービスの利用登録を行った会員（以下「利用者」という）に適用されるものとします。

### 第 2 条(本サービスの提供内容)

- 1.ご利用代金明細の照会
- 2.オンラインショッピング認証サービス
- 3.ID・パスワード変更サービス
- 4.Web でキャッシング〔即時振込サービス〕
- 5.その他当行が設定したサービス

### 第 3 条(利用設備等)

本サービスの利用を希望する会員は、自己の責任と負担において、本サービスを利用するために必要な端末、通信機器、ソフトウェア、電話利用契約及びインターネット接続契約等を準備するものとします。

### 第 4 条(利用者およびその登録)

- 1.本サービスの利用申込みができる会員は、カード表面にカード会員名が印字された本人会員とします。
- 2.本サービスの利用を希望する会員は、本規定を承認し、インターネット上で、お名前、カードの会員番号、その他 本サービス所定の項目を入力の上、任意の ID・パスワード（以下、「認証情報」という）を申請することとし、認証情報の登録をもって、利用登録が完了したものとします。登録に必要な所定の項目は、当行が随時変更できるものとします。
- 3.利用者は、本サービス所定の方法で申請することにより、本サービスの利用を中止することができるものとします。

### 第 5 条(認証情報の管理)

- 1.利用者は、第三者に知られないよう、善良なる管理者の注意をもって認証情報を管理することとします。また、認証情報を他人に貸与、譲渡するなどの行為はできません。
- 2.利用者は、第三者による認証情報の不正使用が判明した場合、当行に直ちに届け出るものとします。
- 3.本サービス利用の際使用された認証情報と利用者が予め登録した認証情報が一致した場合、使用上の過誤または第三者による不正使用等による損害については、利用者の故意過失の有無にかかわらず、当行はその責任を一切負わないものとします。
- 4.利用者が第三者との契約により、当行を含む口座情報の集約サービスを利用する場合、当該サービスの利用は利用者の責任で行い、当行は当該サービスの提供内容から生じる問題および損害について、いかなる責任も負いません。

### 第 6 条(オンラインショッピング認証サービス)

- 1.利用者は、オンラインショッピング認証サービスに対応した加盟店で電子商取引を行う際、所定の認証情報を専用画面に入力することにより、オンラインショッピング認証サービスを受けることができます。
- 2.利用者は、本サービスの認証情報が、オンラインショッピング認証サービスの認証情報として利用されることに同意します。
- 3.オンラインショッピング認証サービスは、利用者が本サービス所定の手続きをとることにより、任意に利用を中止できる

ものとしします。

4.ICクレジットカード会員規約、提携カードの会員特約などに定められたショッピング利用に関して生じる会員の損害を填補または補償する内容の規定は、オンラインショッピング認証サービスに関して生じた損害には適用がないものとしします。

#### **第 7 条(Web でキャッシング[即時振込サービス])**

1.「Web でキャッシング[即時振込サービス]」(以下、「即時振込サービス」といいます)とは、「IC クレジットカード Web サービス」にて「キャッシング」を実行し、あらかじめご登録いただいた指定口座に振り込みするサービスです。

2.ICクレジットカードの会員は、「IC クレジットカード Web サービス」のメニューにある「即時振込サービス」にて、ご利用できます。

3.当行が本規定に定めた認証情報にしたがって本人確認を行い「即時振込サービス」の取引を実施したうえは、番号等につき不正使用その他の事故があっても当行は当該取引を有効なものとして取り扱い、また、そのために生じた損害については、当行は責任を負いません。

4.前号の損害は、三菱UFJ-VISA 会員規約第 14 条にて当行が負担するものとして定める「不正使用による損害のうち、当行が紛失、盗難の通知を受理した日からさかのぼって 60 日前以降に生じたもの」には含まれず、当行は損害を填補いたしません。

#### **第 8 条(本サービスの運営および中止ならびに追加・変更)**

1.本サービスの提供は、当行が定めた所定の時間に行います。

2.事前に告知なく以下の理由により本サービスの運営を一時停止・中止する場合があります。

- (1)本サービス運営に必要な機器、システムの保守点検
- (2)システムの切替による設備更新
- (3)天災、災害による装置の故障
- (4)その他当行が必要と判断した場合

3.当行は Web サイトに公開するなどの所定の方法で利用者に通知することにより、本サービスを任意に追加、変更、中止できるものとしします。

4.本サービスの一時停止または中止、本サービスの追加、変更、中止に起因して生じた利用者の不利益その他のいかなる損害についても、当行は一切責任を負わないものとしします。

#### **第 9 条(禁止事項)**

1.利用者は次の行為を行わないものとしします。

- (1)本サービス利用・登録を行う際、虚偽の情報を送信・登録する行為
- (2)本サービスによって得られた情報を営利行為に利用する行為
- (3)法令に違反する行為、または違反する恐れのある行為
- (4)本サービスの権利の譲渡にあたる行為
- (5)その他、当行が不相当と認めた行為

2.本サービスの内容、情報など本サービスに含まれる著作権、商標その他の知的財産権等は、すべて当行その他の権利者に帰属するものであり、利用者はこれらの権利を侵害し、または侵害するおそれのある行為をしないものとしします。

#### **第 10 条(登録の抹消)**

当行は、以下の場合には登録された認証情報を利用者に事前事後に通知することなく削除し、利用登録を抹消できるも

のとします。

- (1) 利用者が退会するなど、IC クレジットカード会員資格を喪失した場合
- (2) 利用者が認証情報登録の際、もしくは本サービス利用の際に虚偽の申告、登録をした場合
- (3) 利用者がカード不正使用によって被害が発生したときや、当行に届け出た氏名、勤務先、住所、カード代金支払口座等に変更があり、直ちに当行所定の届出用紙により手続きを行わなかった場合など正確な本サービスの提供が困難と予測される場合
- (4) 利用者が本規定、IC クレジットカード会員規約に反する行為をするなど、当行が不相当と認めた行為を行った場合

#### **第 11 条(免責)**

1. 当行は、本サービスより得られた情報の正確性・有用性等を保証するものではありません。また、サービス利用により生じたいかなる損害についても、当行は一切責任を負わないものとします。

2. 次の各号の事由により、本サービスの取扱いに遅延、不能等があっても、これによって生じた損害については、当行は責任を負いません。

- (1) 災害・事変、裁判所等公的機関の措置等のやむを得ない事由があったとき
- (2) 当行又は提携会社等のシステムの運営体が相当の安全策を講じたにもかかわらず、端末機、通信回線またはコンピューター等に障害が生じたとき
- (3) 当行以外の金融機関等の責めに帰すべき事由があったとき

3. 本サービスにおいて当行が採用する暗号技術を含めたシステム上の安全対策等は、当行が妥当と判断したものであり、当行がその完全性、安全性等を保証するものではありませんが、利用者は本サービスの利用に際し、公衆回線、専用電話回線、インターネット等の通信経路の特性および、当行が採用するシステム上の安全対策等について了承しているものとみなします。

#### **第 12 条(規定の変更)**

当行は、利用者への事前通知または承諾なくして、本規定を随時変更することができるものとします。この場合、利用者との契約上、重要な変更についてはあらかじめ Web サイトに公開するなどの所定の方法により、変更内容を掲載することで通知するものと致します。また、変更内容について当行が利用者へ通知した後に本サービスの利用があった場合は、利用者が規定変更を承認したものとみなします。

#### **第 13 条(準拠法)**

利用者とは当行との諸契約に関する準拠法は、すべて日本法とします。

#### **第 14 条(合意管轄裁判所)**

利用者とは当行との間で訴訟の必要が生じた場合、訴額のいかんにかかわらず、当行の本店の所在地を管轄する簡易裁判所または地方裁判所を合意管轄裁判所とします。

#### **第 15 条(本規定の優先)**

本サービス利用に際し、当行が別に定める会員規約などの規約が本規定の内容に抵触する場合は、本規定が優先されるものとします。